

注意報が発令されました

- -部の地点で直近1か月の総誘殺数が多い状況です。
- 今後1か月の気温は高い予報で発生量が増加する可能性 があります。 (あいち病害虫情報 愛知県病害虫発生予察注意報第6号(令和7年度8月1日付)より)

被害を防ぐために

- ・害虫の早期発見に努め、薬剤が効きやすい若齢幼虫の内に 防除しましょう。
- ・白変葉や網目状の葉を発見したらすぐに防除しましょう。
- ほ場周辺の雑草は増殖源になるため除去しましょう。
- 同系統の薬剤の連用は避け、異なる系統でのローテーション 防除を徹底しましょう。

【ダイズに使用できる主な薬剤】

系統名	IRAC	薬剤名(例)	収穫前日数	使用回数
ピリダリル	UN*	プレオフロアブル	7	20
メタジアミド	30	ブロフレアSC	前日	30

【キャベツに使用できる主な薬剤】

系統名	IRAC	薬剤名(例)	収穫前日数	使用回数			
マクロライド	6	アニキ乳剤	3⊟	30			
ピリダリル	UN*	プレオフロアブル	7⊟	20			
ジアミド	28	ヨーバルフロアブル	前日	30			
①イソオキサゾリン ②メタジアミド	30	①グレーシア乳剤 ②ブロフレアSC	7日 前日	20 30			

※:農薬散布にあたっては、ラベルの 表示内容を必ずご確認ください。

●留意点

ハスモンヨトウも増加傾向にある ため混発している場合は、ハスモ ンヨトウに適用のある剤での同時 防除を検討しましょう。



<シロイチモジヨトウ幼虫>



<シロイチモジヨトウ成虫>